

疫学研究実施についてのお知らせ

大阪市立大学大学院医学研究科
女性生涯医学

【研究課題名】

胎盤・臍帯の位置異常を伴う帝王切開手術における手技の評価

【研究期間】

倫理委員会承認後 ～ 2016年 12月 31日

【研究の意義・目的】

胎盤や臍帯の位置異常を伴う帝王切開手術は様々な手技が提案されているが定まったものはない。当科で行っている手技における出血量や術後の合併症等を検討し、安全性や完遂度の高い手法を提案することを目的とする。

【研究の方法】

胎盤・臍帯の位置異常を伴う症例に対し、当科での管理方法や帝王切開術における手技を用いた際の出血量や術後合併症について、従来提唱されている方法と比較する。

【研究組織】

研究代表者：古山将康
大阪市立大学医学部附属病院 女性生涯医学

【本研究に関する問い合わせ先】

研究責任者 片山浩子
住所 〒545-8585 大阪市阿倍野区旭 1-4-3 大阪市立大学大学院医学研究科
電話 06-6645-3862
FAX 06-6646-5800